

開催

宮崎県共済生活協同組合 第68回 通常総代会 こくみん共済 coop 宮崎推進本部 第8回 組合員代表者会議



第68回通常総代会 第8回組合員代表者会議の様子①
宮崎県共済生活協同組合 中原理事長 挨拶



第68回通常総代会 第8回組合員代表者会議の様子②
議案審議

二〇二五年七月三十日(水)、宮崎観光ホテルにおいて、宮崎県共済生活協同組合第六八回通常総代会およびこくみん共済coop宮崎推進本部第八回組合員代表者会議が開催されました。

通常総代会は、大村謙司副理事長が総代出席の資格審査報告(総代総数一五五名中、本人出席九〇名、書面議決六一名、委任状出席一名)および通常総代会の成立宣言をおこない、議長団に東郷育代総代(住友ゴム労働組合宮崎支部)、嘉村賢太郎総代(ミネベアアクセスソリューションズ労働組合)を選出し、議事が進行されました。

中原和雄理事長の挨拶のあと、連合宮崎Ⅱ吉岡英明会長より祝辞が述べられました。

その後、今泉信一郎専務理事より、二〇二四年度活動報告ならびに二〇二五年度活動計画などの提案をおこない、満場一致で全議案が承認されました。

2024年度事業状況ならびに2025年度事業目標

2024年度加入状況(2025年5月末)

※受託事業を含みます。

2024年5月実績	2025年5月目標	純増目標	2025年5月実績	2024年度純増合計	2024年度増加率
50,405,298 口	50,247,528 口	161,915 口	50,883,459 口	478,161 口	0.94%

2024年度給付実績(2025年5月末)

● 2025年度事業目標 ●

2024年度給付実績	2023年度給付実績	前年度比較
4,712,941,345 円	3,393,418,597 円	1,319,522,748 円

2026年5月末 到達目標口数

51,045,374 口

2025年度の役員体制(宮崎県共済生活協同組合の役員は、こくみん共済 coop 宮崎推進本部の役員を兼任)

役職	氏名	出身団体名	役職	氏名	出身団体名
理事長	中原 和雄	旭化成労働組合	理事	坂元 義孝	九州電力労働組合宮崎支部
副理事長	大村 謙司	宮崎県職員労働組合	〃	佐原 正訓	王子製紙新労働組合日南支部
専務理事	今泉 信一郎	全国労働者共済生活協同組合連合会	〃	白崎 洋一	連合宮崎
理事	浅利 政広	日向製錬所労働組合	〃	高橋 章治	宮崎交通労働組合
〃	石井 彰人	旭有機材労働組合	〃	武井 大幸	全日通労働組合宮崎県エリア支部
〃	鬼束 賢一	南日本酪農労働組合	〃	土居 和也	宮崎トヨタグループ労働組合
〃	甲斐 哲	九州労働金庫宮崎県本部	〃	野崎 一俊	宮崎ガス労働組合
〃	甲斐 大策	生活協同組合コープみやざき	〃	原口 大夢	JP 労組宮崎連絡協議会
〃	金丸 優	旭化成労働組合	〃	日吉 光幸	全センコー労働組合延岡支部
〃	上笹貫 潤	住友ゴム労働組合宮崎支部	〃	松元 卓耶	宮崎市役所職員労働組合
〃	上西 伸一郎	ヤマエ労働組合	〃	山口 慶太	ミネベア アクセスソリューションズ労働組合
〃	川崎 哲伸	UA センセン宮崎県支部	監事長	大久保 拓	清本鉄工延岡労働組合
〃	河畑 健一	小林市役所職員労働組合	監事	假野 耕司	宮崎県労働者福祉団体中央会
〃	興沼 健治	延岡市役所職員労働組合	〃	重黒木 康恵	自治労宮崎県本部

2025年度労金・こくみん共済coop・連合宮崎・中央会 合同研修会を開催しました!!

2025年8月8日(金)、宮崎市のニューエルシティ宮崎において、2025年度の九州労働金庫宮崎県本部・こくみん共済coop宮崎推進本部・連合宮崎・宮崎県労働者福祉団体中央会共催の合同研修会を開催しました。

今研修会は、会員や組合員の暮らしと生活・時間・お金・習慣・利便性・安全性等を守り向上させるために、労働者福祉運動の役割を学び、ともに運動の主体として利用促進を図ることをめざすこと、また、社会に在する組織として、今、ガバナンス・コンプライアンスが必然として求められていることを踏まえ、組合や法人における手当支給や事業にかかわる税務処理等、税制改正を踏まえた適正な会計処理への支援として、税務研修の力キラムを設け理解を深めていくことを目的に開催しています。

研修会は、冒頭、中原中央会会長の挨拶の後、①「労働金庫研修会」、②「こくみん共済coop研修会」、③「税務研修会」を実施しました。



中原会長

労働金庫研修会

①労働金庫研修会では、九州労働金庫宮崎県本部伊東課長による「働く仲間のお金のこと／金融リテラシーの向上に向けて」と題し、冒頭、最近の物価高により家計が苦しくなり消費者ローンの残高が11年ぶりに高水準となっている。とりわけ若年層がスマートフォンで借入れを増やしており、LINEクレジットやメルペイなどの新興勢に伸びが目立っていることや、労働金庫を装ったフィッシングサイト・不審メールへの注意喚起が促されました。本題では、i. ライフプランを描くことの重要性、ii. お金を借りる際の注意点、iii. 一番身近な相談先《さつきん》について説明があり、その中で、300万円を借り月々4万円返済する場合の金利の違いと返済期間の違いによる総支払額の事例をクイズ形式で出題するなど分かりやすい内容でした。また、職場の中で「相談体制の構築」「教育機会の充実」「金融



甲斐本部長



伊東課長

環境の把握」をお願いし、そこには必ず身近な相談先

として「さつきん」があり、是非活用してほしいとする説明がありました。

参加者アンケート

「物価変動とローンに関するクイズで、実数を知ることができ実感がわいた。」
「思ったより、多くの人がローンを利用していることが分かった。お金に困った組合員は、すぐに労金につなぎたい。」
「金利別の返済額シミュレーション。金利何%で高いとわかっていても、実際にくらになるかを計算すると差に驚いた。今後利用する際の注意点として利用したい。」
「一番身近な相談者になつてくれるというところが伝わった。」

こくみん共済coop研修会

②こくみん共済coop研修会では、宮崎支所・二宮職員による「自然災害への備えとこくみん共済coopの役割」と題して、最初に実際に石川県で活動された方の動画が上映され、災害に備えた共済制度の必要性について報告を受けました。また、宮崎県における住宅に関するリスクについて、2025年1月と2024年8月の日向灘を中心とする地震の震度の違いによる被害状況の報告、さらに政府の地震調査研究推進本部が、南海トラフ地震が30年以内に80%の確率で発生すると予想されと発表しているのを知りました。その後、こくみん共済



中原本部長



二宮職員

と併せて、住まいる共済の現在の制度改定に至るまでの歴史を辿りながら、詳しい制度内容の説明を受けました。

参加者アンケート

「実際にあった被災者の動画を見せただけ、組合員さんのために一生懸命している姿を見て、私もそういう人になれたらいいなと思いました。」
「ここ数年、自然災害が立て続けに起きていますので、日頃の備えを改めて見直しをしようと思っています。」
「(防災品や保険の保障内容も含めて)様々なこくみん共済coopの取り組みが効けて良かった。また、住まいる共済についても、今後検討してみたいと思った。」
「宮崎は地震が多い地域であるため、改めて火災保険や共済の見直しの必要性を感じる内容でした。」

税務研修会



合同研修会の様子



小倉税理士

③税務研修会では、中央労福協主催の公益法人制度情報交換会や各県の労福協や労働組合において、組合会計や監査等の税務にかかる研修講師として活躍中である千葉県税理士会所属の小倉秀夫税理士を講師として、「労働組合等の会計税務に係る実務」と題し、労働組合の会計と監査では、監

査の目的とチェックリストの活用等について、労働組合に関わる税務では、税務の概要、源泉徴収税、確定申告等の説明がされました。

参加者アンケート

「身近な例にしてくれたので、わかりやすかった」
「効きやすい声で、話しの例えもわかりやすかったです。もう一度、職場の規程等を確認して、課税対象でないかどうかを意識していきたいと思っています。」
「行動費が課税の対象になるのかどうか、詳しい話を聞くことができて良かったです。わかりやすかったです。」
「昨年、途中で終わってしまつて残念でしたので、しっかり聞けて良かったです。2回目なので、忘れてしまつてるところが多く、再確認できました。」
「組合の会計実務について、しっかりと手続きができていくか確認が必要と考える機会となった。」
「普段、専門の方のお話を伺うことがなかなかないため、大変貴重な機会でした。」

最後に、「今回、初めて参加しました。参加しなければ知れないことも多かった。ので、参加して良かった。」「労金さんの返済期間、元金の減り方のクイズが面白かった。」「若手が多く、お金の使い方に不安な組合員がいますので、あのパワポをそのままうちの組合員に、労金さんからセミナーして欲しいです。」
「税務研修会の時間が足りなかったです。周りに聞く機会がなかった。」「ありがたいと思いました。」
「労働組合の税に係る話はなかなか聞く機会がないので、こういった場を設けていただけるのはとてもありがたいです。毎年開催してほしいです。」とする意見をいただきました。このことは、各組合の生活設計や福利厚生、また財政の管理の取り組みについて一定程度の醸成が図られたと考えます。今後合同研修会を引き続き開催していくこととします。

戦後80年 語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で 恒久平和を実現しよう

連合は、平和で安定した社会・くらしの実現をめざしていくために、平和行動in沖縄・広島・長崎・根室を実施しており、連合宮崎は6月23日(月)～25日(水)の平和行動in沖縄へ10名、8月5日(火)～6日(水)の平和行動in広島へ10名、8月8日(金)～10日(日)の平和行動in長崎へ10名を派遣しました。

平和行動in沖縄では、那覇文化芸術劇場なは一とで開催された「2025 平和オキナワ集会」と「米軍基地の整理・縮小と日米地位協定の抜本的見直しを求める集会デモ」へ参加しました。また、ひめゆりの塔や沖縄平和祈念公園等を訪れ、沖縄戦で何が行われたのかを五感を通して感じました。

平和行動in広島では、「連合2025 平和ヒロシマ集会」「連合・原爆死亡者慰霊式」、平和行動in長崎では「連合2025 平和ナガサキ集会」へ参加し、原爆にて犠牲になられた多くの方々のご冥福を祈りました。また、ピースウォークに参加し、原爆の爪痕を目の当たりにしました。戦後80年、被爆された方は高齢化し、当時の記憶を直接聞ける機会は少なくなっています。

各平和行動へ参加した参加者からは、「自分で実際に見聞きし、戦争の悲惨さを改めて実感した。」「戦争の悲惨さを後世に伝え、二度とおこしてはいけない。」等の感想が聞かれました。

沖縄

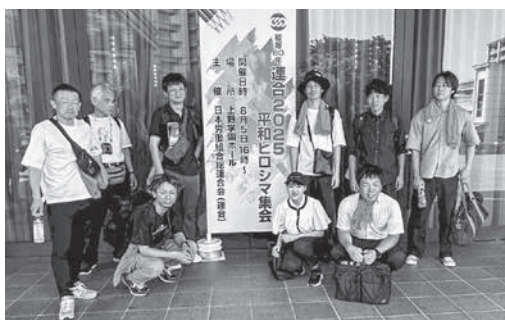


平和オキナワ集会



沖縄「日向の塔」への献花

広島



平和ヒロシマ集会



原爆ドーム前

長崎



平和ナガサキ集会



長崎平和記念像前

南部ブロック2025年度第11回 「労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史・リーダー養成講座」開催!!

2025年8月22日(金)～23日(土)にかけて、長崎市ホテルセントヒル長崎において、2025年度第11回「リーダー養成講座(略称)」が開催され、宮崎からは7名で参加しました。今講座については、労働者福祉南部ブロック協議会を構成する各県労働者福祉協議会と連携し、これまで培われてきた運動とその成果を踏まえ、新しい労働者福祉運動の構築に向けて、労働運動・労働者福祉運動の理念・歴史を伝承する者(講師・リーダー)として、職場・地域において、リーダーシップを発揮して労働者福祉運動を牽引するとともに、新たな創造を担うリーダーを育成すること、そして参加者の交流と融和を図ることを目的に開催されています。

冒頭、南部ブロック・高藤会長の挨拶の後、一日目の講演に移り、長崎県男女共同参画推進センター・宮崎直子所長と岩倉直子職員より、「災害対応力を強化する男女共同参画の視点」と題して、ワークショップ・講演がありました。ワークショップでは、あらかじめ各県単位のグループに分けられていましたが、県単位ではあったものの参加者同士が初めて顔合わせするということもあり、自己紹介に始まり、避難する時に何をもちていくかを一人ひとりが決め、なぜ選んだのかをグループの中で発表する場面や、避難所の就寝場所・更衣室・洗濯物干場・物品管理・トイレなどの場所をみんなで話し合っ決定するなどを行った後、講師より、能登・熊本の被災事例から、災害が起こった時の留意事項について学びました。その中で、2020年5月に内閣府男女共同参画室から示されている「災害対応力を強化する女性の視点!～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」で、意思決定の場に参画する女性の比率を上げることが被災者



南部労福協 高藤会長
男女参画推進センター 宮崎氏
岩倉氏

のニーズに対応するために重要であることが話されました。

報告では、九州ろうきん福祉金融推進課・松永副課長より、労働者福祉協議会と連携した奨学金問題に対する取り組みとして、借り換え専用ローン「つなぐ」を商品開発してきた経過と奨学金の借り入れ状況等の報告がありました。

二日目は、沖縄ろうきん経営統括部経営企画課・玉城このみ職員により、他の金融機関にはない地域推進委員会の取り組みとして「共生社会づくり支援制度」についての事例紹介、こくみん共済coop九州統括本部・地域推進統括課・宮崎課長からは、「こくみん共済coopの成り立ちと労働者自主福祉運動」「共済運動が果たす役割」「こくみん共済coopの『社会課題』の解決に向けた取り組み」の報告があり、中でも、阪神・淡路大震災の後、「自然災害に対する国民的保障制度を求める国民会議」が発足し署名活動などを展開した結果、「被災者生活再建支援法」が成立した経過の「社会課題」に対する取り組み等の報告がありました。また講演として、「高校生平和大使の歴史と今後」について、平和活動支援センター所長の平野伸人氏より、原爆の被害について実母の被害写真の紹介や、高校生平和大使が誕生した経過について講演を受けました。その後、2名の高校生平和大使が紹介され、1万人署名活動や小学校へ平和教育を実施していることなどの取り組みが発表されました。



沖縄ろうきん 玉城氏
平野講師と
高校生平和大使のお二人

最後に、南部ブロック協議会の本村幹事(福岡県労福協専務理事)のまとめで講座を終りました。



養成講座の様子



閉会挨拶
本村幹事

お住まいの 地盤診断サービス

無料
登録
不要

地震の揺れ・液状化・浸水の
可能性など、すぐわかる

4525B005

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済
coop

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

【お問い合わせ先】 こくみん共済 coop 宮崎推進本部 (宮崎県共済生活協同組合)

■ 宮崎支所 〒880-0806 宮崎市広島1-11-17

■ 延岡支所 〒882-0866 延岡市平原町5-1497-3

■ 都城支所 〒885-0024 都城市北原町4街区4号 都北労働福祉会館1F

電話番号：0985-24-6262

電話番号：0982-32-4599

電話番号：0986-46-5087

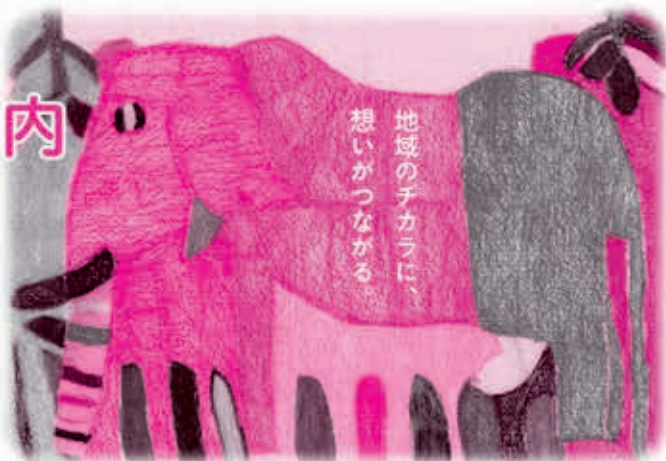
九州ろうきん

NPO助成のご案内

募集期間 2025 9/1月 ~ 9/30火

17時まで

〈ろうきん〉では、ボランティア預金「NPOパートナーズ」の寄付金と〈ろうきん〉の拠出金を財源とした「NPO助成」制度を設けています。今年も9月より助成先の募集を行いますので、ぜひともご活用ください。〈ろうきん〉の理念である「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与すること」に共感いただけるみなさまの積極的な応募を心よりお待ちしております。



HIBIGEI Art work by: Hiroki Matsunaga (maru)

2025年度 第22回九州ろうきん「NPO助成」募集要項

助成金額

①助成金総額 1,260万円

地区名	単年度助成金額	3年間継続助成金額	助成金額合計
福岡県	210万円	30万円	240万円
佐賀県	140万円	30万円	170万円
長崎県	140万円	30万円	170万円
熊本県	140万円	30万円	170万円
大分県	140万円	30万円	170万円
宮崎県	140万円	30万円	170万円
鹿児島県	140万円	30万円	170万円

②1団体あたりの助成金額

各県の単年度助成金額の範囲内で必要とする金額

③3年間継続助成金額(2年目)

各県1団体に対し上限30万円/年

*2024年度に3年間継続助成団体は決定していますので、今年度は募集いたしません。(次回は2027年度予定)

対象となる団体

- ①営利を目的とせず、九州ろうきんの営業エリア内に主たる事務所を設けていること
- ②団体および役員が反社会的勢力に該当しないこと
・NPO法人・ボランティアグループ・市民活動団体等

対象となる事業活動

SDGs(持続可能な開発目標)17の目標に係わる事業

スケジュール

応募団体審査	2025年10月中旬～11月上旬
助成団体決定通知	2025年12月上旬
贈呈式開催	2026年1月～2月上旬
助成金贈呈	2026年2月中旬

応募条件

- ①助成金の交付を受けた団体名および団体の主な活動内容が、九州ろうきんのホームページおよび情報誌等で公開されることに同意できること
- ②助成金の交付を受ける団体は、各県で開催される贈呈式に参加できること
- ③助成金を活用した活動について、団体内の機関紙等での公表およびろうきんへの事後報告が可能であること
- ④定款または会則・規約があること
- ⑤当金庫に助成金受取口座(団体名義)を開設できること

必要書類

- ①定款・会則・規約
- ②履歴事項全部証明書(法人格の場合)
※発行日から6か月以内のもの
- ③前年度の事業報告書および活動計算書
- ④当年度の事業計画書および収支予算書
- ⑤機関紙・パンフレット等 ※最新のものの2部まで
- ⑥見積書・パンフレット等(設備機器購入の場合)
※ご提出いただいた書類は返却いたしません。

当金庫ホームページからの応募となります。
郵送での受付は行っておりません。

応募方法

<https://kyusyu-rokin.com/>

トップ画面にあるPICK UP「キャンペーン・おすすめ情報」または「新着情報」欄からアクセスしてください。



- ①当金庫ホームページで応募される助成金の応募要項を必ずご確認ください。
- ②応募される助成金申請書フォームに、必要事項のご入力と提出資料等のアップロードを行い、送信ボタンを押してください。

応募申請・問い合わせ先

九州労働金庫 事業部 福祉金融推進課
TEL 092-714-7017

九州ろうきん

元外務事務次官が語る、日本の“これから”。

藪中 三十二氏講演会

Mitoji Yabunaka

混迷する 世界情勢と 日本の針路

開催日時

2025年12月17日(水)

開場13:30 開演 14:00

入場
無料



講師

大阪大学特任教授、グローバル寺子屋「藪中塾」主宰

藪中 三十二氏

やぶなか みとし

開催場所

宮崎観光ホテル

〒880-0812 宮崎県宮崎市松山1丁目1-1
JR宮崎駅より車で5分 [■駐車場あり]

講師プロフィール

1948年大阪府生まれ。1969年外務省入省、韓国、インドネシア、米国在勤の後、北米第二課長(日米経済摩擦担当)、国際戦略問題研究所主任研究員(ロンドンHSS)、ジュネーブ代表部公使、外務本省総務課長、アジア局審議官を経て、在シカゴ総領事。2002年よりアジア大洋州局長(六者協議首席代表)、外務審議官(経済担当・G8サミット・シェルパ)、外務審議官(政務担当)を経て、2008年に外務事務次官。2010年外務省退官後、外務省顧問、立命館大学客員教授など歴任。現在、大阪大学特任教授。また、「グローバル寺子屋藪中塾」を主宰。

著書に『現実主義の避戦論』『外交交渉40年・藪中三十二回顧録』『対米経済交渉』『国家の命運』『日本の針路』『世界に負けない日本』『トランプ時代の日米新ルール』『核と戦争のリスク(共著)』『世界基準の交渉術』

申し込み 方法

参加ご希望の方は、電話またはハガキに、『住所・氏名・電話番号』を明記してお申し込みください。後日、聴講券(入場券)をお送りいたします。

定員250名に達し次第、締め切りとさせていただきます。

お電話での申し込み

☎0985-24-5550 [受付時間
平日9:00~17:00]

ハガキ送付先

〒880-0802 宮崎県宮崎市別府町3番9号

一般社団法人 宮崎県労働福祉団体中央会 宛

主催

一般社団法人 宮崎県労働福祉団体中央会・宮崎県勤労者共済会

未来余話

みらいよわ

フアイナンシャルプランナー
年金アドバイザー

小川 洋一

最近、ニュースなどで「長期金利が上昇している」という言葉を耳にする機会が増えていきます。長期金利とは、10年などの長期間にわたってお金を貸す際に適用される金利のことです。これは主に国債の利回りをもとに決まっております、国債の人氣が下がると価格が下がり、逆に金利は上がるといいう仕組みになっています。

では、なぜ最近、長期金利が上昇しているのでしょうか。主な理由の一つは、「物価の上昇（インフレーション）」です。物価が上がると、お金の実質的な価値が下がるため、投資家は「将来受け取るお金の価値が目減りするなら、より高い金利でなければ国債を買いたくない」と考えます。その結果、金利が上昇するのです。

もう一つの要因は、日本銀行などの金融政策の変化です。コロナ禍では経済を下支えするために、金利を歴史的な低水準に保ってきましたが、近年の物価上昇を受けて、金融緩和の縮小や政策金利の引き上げが進められています。こうした動きが長期金利にも影響を与えています。

長期金利は住宅ローンの金利にも大きく関係しています。固定金利型の住宅ローンは、契約時の金

利が完済まで変わらないため、長期金利が上がっても返済額には影響しません。一方、変動金利型は半年ごとに金利が見直されるため、今後の金利動向によっては返済額が増加する可能性があります。最近のような金利上昇局面では、毎月の返済額が数千円から数万円単位で増えるケースも考えられます。

そのため、変動金利で借りている方は、金利上昇時の返済額をシミュレーションし、家計にどの程度の余裕があるのかを見直すことが重要です。場合によっては、固定金利への借り換えを検討することも選択肢となります。

また、これから住宅ローンを組む方にとっても、金利タイプの選択は非常に重要です。これまで低金利を背景に変動金利型が人気でしたが、金利上昇局面では「目の安さ」だけで判断するのはリスクが伴います。今後の金利動向、自身の収入や家計の安定性を踏まえた慎重な判断が求められます。

金利が上昇している今こそ、住宅ローンの「借り方」「返し方」を見直す絶好のタイミングです。将来の安心のためにも、金利の動向と家計のバランスをしっかりと見つめ直しましょう。

宮崎霊園永代供養墓のご案内

墓終いや墓地の改葬、先祖代々のお骨のご供養をお考えの方は、是非一度ご相談ください。

永代供養墓とは...

「永代供養墓」は、一般の納骨堂とは違って、亡くなられた方のご遺骨を合同で埋蔵するお墓です。世帯式納骨壇や個人式納骨壇はありません。

永代供養墓には、骨壺を安置する合葬墓と、粉骨したご遺骨を合祀し、供養する合祀堂があります。また、正面には、お参りのための香炉、花立て等が設置されています。側面には墓碑銘プレートを設置する銘碑が設けられています。



永代供養墓（合葬墓）



合祀堂

お問い合わせ・お申込み

永代供養墓の申し込みは、随時、(公財)宮崎霊園事業団事務所で受け付けております。

受付日/月曜日～金曜日(土日・祝日は休業)

受付時間/10:00～16:00

宮崎霊園事業団 電話/0985-20-0550

宮崎霊園
永代供養墓の
供養料等料金

－ 宮崎霊園事業団 －

合葬墓使用権利取得費用

1骨壺/¥150,000

・30年間供養後、粉骨処理して合祀堂へお納めする費用を含みます。

・30年間供養後、改めて合葬墓で供養する場合は、再契約となります。

合祀堂使用権利取得費用

1骨壺/¥30,000

・最初から粉骨を施し合祀堂に納骨する場合の料金です。

・但し、当日複数納骨する場合2骨壺目からは10,000円とします。

墓碑名プレート掲示料

1名札/¥5,000

お名前を刻字したプレートを永代供養墓正面左右のプレート設置版に掲示します。

※製作料は別途委託業者へお支払い下さい。(15,000円～)

公益財団法人 宮崎霊園事業団

事務所/〒880-0802 宮崎市別府町3番9号 労働福祉会館4F
電話/0985-20-0550

http://reien.lekumo.biz E-mail:miya-ri@crest.ocn.ne.jp

現地事務所(宮崎霊園)/〒880-0925 宮崎市大字本郷北方瀬戸の尾2810-1 電話/0985-51-5724

とりとめなく
つれづれに。

まんぴっ

ライフサポートセンター宮崎
事務局長

内田 佳代さん



■童心に帰る子ども食堂

「子ども食堂」皆様も一度は耳にしたことがあると思いますが、月一回の子ども食堂のボランティアに通い早2年が過ぎました。

子ども達の純粋さや無邪気さに触れるたびに、こちらも自然と童心に帰る感覚を覚えみんなで真剣にかつたを取ったり、笑いながらゲームをしたりするひとは、まさに心の癒しです。

ボランティアは、自身の特技や都合に合わせて様々な形で活動に参加できるのも魅力の一つです。私の行く所は、ニチタチ子ども食堂。ここでの私は、子ども達の話し相手、遊び相手になることです。

当初は、橋通飲食店の2階にて食事を提供し、紙芝居や本の読み聞かせ等を行っていました。また、その飲食店で働く外国人留学生による、国や家族の紹介、異文化を楽しんでいました。

今年から、街市商店街からの誘いで(まちづくりの一環で、街に子ども達を呼ぼう)、アーケードに子ども食堂のスペースを頂き、お弁当販売をしています。(子ども100円・大人500円)その一角に遊ぶスペースを用意しマットを敷き、かる

た・お手玉・紙コップけん玉・ルービックキューブ・パズル等で、一緒に遊んでいます。

かるたは大淀小学校の生徒が作り、大淀地区にちなんだ絵札・内容になっており、子どもにも親しみやすい物です。

また、毎回違った企画をしており、プロの手相鑑定士による手相診断・もちろん無料。(子どものみが対象)宮崎公立大学、外国語読み聞かせ部による絵本読み聞かせ等があります。

英語・中国語での読み聞かせを子どもと共に聞くと、言葉は分からなくとも、目で見る楽しさ、発音の良さと抑揚ある響に感動し涙したり笑ったりする私がい

ます。その瞬間幸せホルモン、セロトニン・オキシトシン等が一気に排出され、英語での絵本を終えた後は、私が絵本の中の主人公の外人になり子ども達に問いかけています。(笑)

毎回、今日は何して遊ぼうとワクワクし、どんなボランティアの方が来て何をしてくれるのが楽しみです。

特にカルタ遊びは私のお気に入りのひとつです。真剣に取り組む姿を見るとこちらもつい真剣になってしまいます。読み手の言葉に耳を澄まし、ジッと動かす目や追いつく瞬間に取るという動作がたまらない。集中力・記憶力・反射神経を駆使しボランティアを忘れ、1枚でも多く取ろうとしている私がい

ます。そんな時、ふと横からスタッフの方に「子ども相手に真剣にしているんですね」と注意されることも(笑)しかし、普段の忙しい日常から解放されて、純粋に喜びを味わえるこの時間がたまらないんです。皆さんも、一度童心に帰る子ども食堂で体験してみたいかがでしょう。

街市、ニシタチ子ども食堂でお待ちしております。

宮崎県商工観光労働部

雇用労働政策課

からのお知らせ

「仕事と生活の両立応援宣言」のご案内



「仕事と生活の両立応援宣言」とは

企業・事業所のトップの方に、従業員が仕事と生活の両立ができるような、「働きやすい職場づくり」への具体的な取組を宣言していただく制度です。令和7年8月1日時点で累計 1,752 事業所が登録しています！

登録すると…

- 県のホームページや刊行物などで広く紹介します！
- 宣言書(左見本)を額縁に入れてお渡しします！
- 次世代法に基づく一般事業主行動計画の公表先として活用できます！

【宣言内容の例】

- ・家族の病気等、急な休みの時は他の従業員でサポートします
- ・子どもをもつ従業員の学校行事やPTA活動への積極的な参加を推奨します
- ・年次有給休暇のさらなる取得率アップを目指します など

宮崎県 仕事と生活の両立

検索



TEL : 0985-26-7106 / FAX : 0985-32-3887
Email : koyorodoseisaku@pref.miyazaki.lg.jp

● ● お問合せ・お申込み先 ● ●
宮崎県雇用労働政策課 労政福祉担当